

不適合情報

2024年7月22日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	4号機	原子炉建屋最上階(管理区域)使用済燃料プールキャスクピット底部に、円筒形の金属(径:約8mm、長さ:約10mm、2個)およびテープ・シート片等が落下していることを確認した。当該物質を回収。なお、キャスクピットと使用済み燃料プールの間には約5mの堰があり、ピット内に水の流れはなく、落下物が燃料プールエリアに流出する恐れがないことから、燃料への影響はないものと判断。当該事象の原因を調査。	2024/07/16	-
2	5号機	中央制御室において、地絡警報が発生したことを確認した。調査を行っていたところ、低起動変圧器(5SA)の出力電圧を設定する装置の電動操作機構内部に焦げ跡を発見した。当該の電動操作機構を含む制御盤の電源回路を停止。公設消防に連絡し確認を受けた結果、火災ではないと判断された。当該事象の原因を調査し、対応を検討。	2024/07/16	G III

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	6号機	漏電遮断器の点検において、コントロール建屋1階送風機室コンセント電源回路の遮断器トリップボタンに、動作不良を確認した。当該遮断器を交換。	2024/07/16	
2	7号機	6号機保安規定作成において、認可済の7号機の保安規定を参照して作業していたところ、保安規定添付の7号機原子炉圧力容器水位計測定範囲図の高圧代替注水系広帯域水位計測定範囲が、事故時操作手順書と相違していることを確認した。保安規定に記載の手順や判断基準に影響はないことを確認済み。同様な誤りがないか調査。	2024/07/18	
3	その他	発電所構内一般排水路の定期水質分析において、No. 1排水路の大腸菌群数が法令基準値を逸脱していることを確認した。調査の結果、自然由来の大腸菌群を検出したものと推定。事象の発生について長岡地域振興局に連絡済み。	2024/07/16	